

低入札価格調査結果調書

1 調査対象工事の名称 警視庁本部ほか多重無線装置整備等工事

2 入札日 平成 27 年 5 月 26 日

3 調査対象業者名 ー

4 調査の概要

調査事項	調査結果
1. その価格により入札した理由	仕様書に基づき材料費、労務費、その他諸経費の算出・積み上げを行った結果の金額であり、十分施工可能であると判断したとのことである。
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	なし
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	なし
4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連（地理的条件）	本社及び倉庫から主要工事場所へは 1 時間以内アクセス可能である。
5. 手持資材の状況	なし
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	従来より取引のある商社複数社から見積もりを徴取しており、その価格で調達するとのことである。
7. 手持機械数の状況	なし
8. 労務者の具体的供給見通し	自社及び協力会社より同種工事経験者を供給予定とのことである。
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者	工事名：ー 発注者：ー 工事名：ー 発注者：ー
10. 経営内容	17 期連続黒字決算
11. 1 から 10 までの事情聴取した結果	同種工事経験者を作業員として供給可能であると

についての調査検討	のことであり、効率的かつ安全な施工が可能であると思料される。また、経営内容も良好で在り、地理的条件も有利であるため、懸念すべき材料を見いだすことは出来なかった。
12. 9の公共工事の成績の状況	工事名：－ 評価点：69点
13. 経営状況	良好
14. 信用状態	良好
15. その他の必要な事項	特になし

5 当該工事について契約内容に適合した履行がなされないおそれの有無

入札書と同時に提出された工事費内訳書のほかに、さらに詳細を記載した入札内訳書の提出を依頼し、その内容を検証したところ、直接工事費については当部積算とほぼ同等の金額となっていた。

一方、共通仮設費・現場管理費・一般管理費については当部積算と大きく相違していたため、同社に確認したところ、共通仮設費については、同社で使用している比率を直接工事費に当てはめ算出したとのことであり、現場管理費や一般管理費については同社の利益予定部分も含まれるため、社内で協議した結果での計上であるとのことであった。当部から安全確保、取り分け養生についての考えについて確認したところ、十分配慮した上での算出であり、実際の施工に際して最優先で取り組むとの回答があった。

同社は同種工事を多数経験しており、一部施工場所の現地調査を行うなど綿密な積算の上での入札であることが確認できたことから、契約内容に適合した履行がなされない恐れは特段認められない。

6 落札の決定

上記調査の概要のとおり特段の問題も見受けられないことから同社を落札業者とする。

低 入 札 価 格 調 査 結 果 調 書

- 1 調査対象工事の名称 四谷警察署仮庁舎ほか通信機器整備等工事
- 2 入 札 日 平成 2 7 年 8 月 4 日
- 3 調 査 対 象 業 者 名 ー
- 4 調 査 の 概 要

調 査 事 項	調 査 結 果
1. その価格により入札した理由	仕様書より材料費・労務費・その他経費を算出した価格であるが、当部発注工事の受注実績がないため、一般管理費等を社内規定の最低金額とした上で応札した。 特に労務については同種工事の受注経験を踏まえての積算となっているとのことである。
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	ー発注工事 2 件 ー発注工事 2 件 ー発注工事 1 件 ー発注工事 1 件
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	なし。
4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連（地理的条件）	本社・倉庫ともに東京都〇〇〇〇 （主要工事場所へ車で〇〇分程度の距離）
5. 手持資材の状況	ケーブル・端子等の在庫あり。本工事においても一部使用予定。
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	継続的な取引のある商社より安価で調達可能とのことである。
7. 手持機械数の状況	電動工具、各種測定機器（電流・電圧、V SWR 測定器等）を所有。
8. 労務者の具体的供給見通し	自社社員及び協力会社より供給。
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者	工事名：〇〇工事・・・① 発注者：ー 工事名：〇〇工事・・・② 発注者：ー

10. 経営内容	良好。(前期純利益約 10,000 千円 2 期連続黒字決算)
11. 1 から 10 までの事情聴取した結果についての調査検討	同種工事の受注実績があり、十分なノウハウを有していると認められる。本件工事と現在の手持ち工事との工程上、経験豊富な自社の社員を積極的に活用することが可能であることから、施工上問題となる点は特段見受けられない。
12. 9 の公共工事の成績の状況	①工事 72 点 ②工事 工事評定なし (ただし、工期内に指摘事項等なく竣工検査合格)
13. 経営状況	問題なし。
14. 信用状態	問題なし。
15. その他の必要な事項	特になし。

5 当該工事について契約内容に適合した履行がなされないおそれの有無

同社から提出された内訳書に記載された想定人工は当部の想定よりも少なく見積もられているいるが、同種工事経験者を中心に作業員の人選にあたるのとことであり、他社が実施した過去の同種工事实績人工と比しても適切な履行がなされない虞れを生じせしめる水準ではないと言える。

安全管理に関する経費について確認したところ、その点については最優先で積算しているのとことであり、内訳書においても確認することができた。

金額的には極めて安価な応札金額であるが、想定利益を大幅に削減しての応札であること、同社の実績、地理的条件、経営状況等を勘案すると特段契約内容に適合した履行がなされない虞れはないものと判断する。

6 落札の決定

上記調査の概要のとおり特段の問題も見受けられないことから同社を落札業者とする。

低入札価格調査結果調書

- 1 調査対象工事の名称 池袋警察署通信機器整備等工事
- 2 入 札 日 平成27年 9月29日
- 3 調査対象業者名 日本テクニカルサービス株式会社
- 4 調査の概要

調 査 事 項	調 査 結 果
1. その価格により入札した理由	過去の同種工事の経験を参考に、仕様書に基づき材料費・労務費・諸経費等を積算した価格であり、施工可能な価格であると判断したとのことであった。
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	岩槻警察署仮庁舎通信機器整備等工事（関東管区警察局埼玉県情報通信部発注）
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	なし。
4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連（地理的条件）	事業所・倉庫ともに横浜市港北区（工事場所へは車1時間以内の距離）
5. 手持資材の状況	なし。
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	従前から取引関係にある商社より調達予定。
7. 手持機械数の状況	本工事で必要な工具類及び測定器はすべて保有している。
8. 労務者の具体的供給見通し	自社社員及び協力会社より供給。
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者	工事名：両国庁舎ほか通信機器整備等工事・・・① 発注者：東京都警察情報通信部 工事名：箱根気象観測所設備ほか改修工事・・・② 発注者：関東地方整備局横浜国道事務所
10. 経営内容	良好。（3期連続黒字決算）

11. 1 から 10 までの事情聴取した結果についての調査検討	前年度、同社は同種工事を低入札価格調査対象価格にて受注し、特段の問題なく施工していることから、十分なノウハウを有していると認められる。現在も同種工事を項目2のとおり受注しており、経験豊富な自社の社員を積極的に活用することが可能であることから、施工上問題となる点は特段見受けられない。
12. 9の公共工事の成績の状況	①・・・74点 ②・・・71点
13. 経営状況	問題なし。
14. 信用状態	問題なし。
15. その他の必要な事項	特になし。

5 当該工事について契約内容に適合した履行がなされないおそれの有無

同社から提出された入札金額に係る内訳書を見る限り、作業予定人工は極めて厳しいものとなっているため、その旨を同社へ申し伝えたところ、同社支社長より、ギリギリの人工であることは承知しているが、施工に当たり同種工事を多数経験している熟練作業員を積極的に投入することにより作業の効率化を図れば過去の受注実績からも可能であると判断したとのことである。

また、人員の不足が明らかとなった場合は、大手電機メーカーの子会社である同社のネットワークを生かして、関連企業から追加の作業員確保を速やかに行うことが可能であるとの回答であった。

金額的には極めて安価な応札金額であるが、同社の実績、地理的条件、経営状況等を勘案すると特段契約内容に適合した履行がなされない恐れは見受けられない。

6 落札の決定

上記のことから日本テクニカルサービス株式会社を落札者として認定する。

低 入 札 価 格 調 査 結 果 調 書

- 1 調査対象工事の名称 大塚警察署新庁舎ほか通信機器整備等工事
- 2 入 札 日 平成 2 7 年 1 1 月 2 5 日
- 3 調 査 対 象 業 者 名 日本テクニカルサービス株式会社
- 4 調 査 の 概 要

調 査 事 項	調 査 結 果
1. その価格により入札した理由	過去の同種工事の経験を参考に、仕様書に基づき材料費・労務費・諸経費等を積算した価格であり、施工可能な価格であると判断したとのことである。 また、既に受注している岩槻警察署仮庁舎通信機器整備等工事及び池袋警察署通信機器整備等工事と併せての受注により作業員確保や材料調達等で経費の削減が可能であるとのことである。
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	岩槻警察署仮庁舎通信機器整備等工事（関東管区警察局埼玉県情報通信部発注） 池袋警察署通信機器整備等工事（東京都警察情報通信部発注）
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	なし。
4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連（地理的条件）	事業所・倉庫ともに横浜市港北区（工事場所へは車 1 時間以内の距離）
5. 手持資材の状況	なし。
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	従前から取引関係にある商社より調達予定。
7. 手持機械数の状況	本工事で必要な工具類及び測定器はすべて保有している。
8. 労務者の具体的供給見通し	自社社員及び協力会社より供給。
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者	工事名：両国庁舎ほか通信機器整備等工事・・・① 発注者：東京都警察情報通信部 工事名：箱根気象観測所設備ほか改修工事・・・②

	発注者：関東地方整備局横浜国道事務所 工事名：防災行政無線戸別受信機送信局設置工事・・・③ 発注者：富士川町
10. 経営内容	良好。(3期連続黒字決算)
11. 1から10までの事情聴取した結果についての調査検討	前年度、同社は同種工事を低入札価格調査対象価格にて受注し、特段の問題なく施工していることから、十分なノウハウを有していると認められる。現在も同種工事を項目2のとおり受注しており、経験豊富な作業員を積極的に活用することが可能であることから、施工上問題となる点は特段見受けられない。
12. 9の公共工事の成績の状況	①・・・74点 ②・・・71点 ③にあつては工事評定なし(工期内に問題なく竣工)
13. 経営状況	問題なし。
14. 信用状態	問題なし。
15. その他の必要な事項	特になし。

5 当該工事について契約内容に適合した履行がなされないおそれの有無

同社から提出された入札金額に係る内訳書を見る限り、作業予定人工は極めて厳しいものとなっているため、その旨を同社へ申し伝えたところ、同社支社長より、ギリギリの人工であることは承知しているが、施工に当たり同種工事を多数経験している熟練作業員を積極的に投入することにより作業の効率化を図れば過去の受注実績からも可能であると判断したとのことである。また、既に受注している池袋警察署通信機器整備等工事と本件を併せて受注した結果、材料の調達や作業員の確保等で経費の削減が見込めるとのことである。

人員の不足が明らかとなった場合は、大手電機メーカーの子会社である同社のネットワークを生かして、関連企業から追加の作業員確保を速やかに行うことが可能であるとの回答であった。

金額的には極めて安価な応札金額であるが、同社の実績、地理的条件、経営状況等を勘案すると特段契約内容に適合した履行がなされないおそれは見受けられない。

6 落札の決定

上記のことから日本テクニカルサービス株式会社を落札者として認定する。

低入札価格調査結果調書

1 調査対象工事の名称 警視庁本部空中線等更新工事

2 入札日 平成27年12月15日

3 調査対象業者名 株式会社シトン

4 調査の概要

調査事項	調査結果
1. その価格により入札した理由	仕様書より材料費・労務費・その他経費を算出した価格であるとのこと。 特に労務については同種工事の受注経験を踏まえての積算となっているとのことである。
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	八王子市発注工事1件（土木工事） 東京消防庁発注工事5件（防火水槽設置撤去工事） 東京都警察情報通信部発注工事1件（12/18 検査予定） 東京管区气象台発注工事3件（土木・建築工事） 大阪管区气象台発注工事2件（土木工事）
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	なし。
4. 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連（地理的条件）	本社・倉庫ともに東京都八王子市 （主要工事場所へ車で60分程度の距離）
5. 手持資材の状況	ケーブル・端子等の在庫あり。本工事においても一部使用予定。
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	継続的な取引のある商社より安価で調達可能とのことである。
7. 手持機械数の状況	電動工具、各種測定機器（電流・電圧、VSWR測定器等）を所有。
8. 労務者の具体的供給見通し	自社社員及び協力会社より供給。
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者	工事名：渋川警察署通信機器整備工事・・・① 発注者：関東管区警察局群馬県情報通信部 工事名：北海道駒ヶ岳山麓火山観測施設電源工事・・・② 発注者：札幌管区气象台

	<p>工事名：三宅島特別地域気象観測所庁舎等解体及び観測施設整備工事・・・③</p> <p>発注者：東京管区気象台</p>
10. 経営内容	<p>良好。(前期純利益約 10,000 千円 2 期連続黒字決算)</p>
11. 1 から 10 までの事情聴取した結果についての調査検討	<p>過去の受注実績から、十分なノウハウを有していると認められる。2 のとおり現在同社は多数の手持ち工事を有しているが、施工時期が重なる工事はすべて土木工事であり、本工事の施工に影響は全くないとのことである。(社内的に土木工事班と電気通信工事班は明確に分かれているとのこと。)</p>
12. 9 の公共工事の成績の状況	<p>① 72 点</p> <p>②、③ 工事評定なし(ただし、工期内に特段の指摘事項等なく竣工検査合格)</p>
13. 経営状況	<p>問題なし。</p>
14. 信用状態	<p>問題なし。</p>
15. その他の必要な事項	<p>特になし。</p>

5 当該工事について契約内容に適合した履行がなされないおそれの有無

空中線の価格が当部積算及び他社入札内訳書による算出額と大幅に異なるため、その旨担当者に対し確認を行ったが、調達予定の商社より正式な見積もりを徴取し、同価での調達の確約を得ているため積算上の誤りは無く、使用する予定の空中線も相当品として仕様書上例示されているもので対応するとのことであった。

内訳書に記載された想定人工にあっても当部の想定よりも著しく少なく見積もられているため、詳細な想定作業人工を確認したところ、熟練作業員を中心に効率的な作業を実施すれば施工は可能であると認められた。

金額的には極めて安価な応札金額であるが、同社には過去にも複数回同様に安価な価格での受注実績があり、いずれの工事にあっても工期内に大きな問題も無く施工していること、同社の地理的条件、経営状況等を勘案すると特段契約内容に適合した履行がなされない虞れはないものと判断しうる。

6 落札の決定

上記のことから株式会社シトンを落札者として認定する。